

521

馬子にも衣装

どんな人でも、服装を整えていれば立派に見える。

522

末席を汚す

目上の人の集まりなどに自分を加えてもらったときに、そのことをへりくだって言う言葉。

523

的を射る

要点をきちんとつかんでいる。

524

俎板の鯉

相手に自分の運命をにぎられている。

525

眉をひそめる

他人の不愉快な行動を不快に思い顔をしかめる。また、心配ごとや不安から顔をしかめる。

526

真綿で首を絞める

時間をかけて遠まわしにじわじわと責める。

527

見栄を切る

自分のことを誇って見せるような大げさな言動や態度をとる。

528

見栄を張る

外見を必要以上に飾って、人に良く思われようとする。

529

身が入る

ある物事に集中して、全力を注ぐ。

530

右から左

手に入れた金品や知識などが、そのまま他へ流れてしまい、自分の手元に残らない。

531

右といえは左

他人の言うことにはとにかく反対する。

532

みこしを上げる

それまではじめようとしなかった物事にとりかかる。

533

水と油

二つの物や人の性質、性格が互いに合わず、一つにまとまらない。

534

水に流す

過去に起きたけんかやいやなことをあれこれ言わずに、なかつたことにする。

535

水の滴るよう

(ふつう、美男や美女に対して)みずみずしくて魅力的なことを例える言葉。

536

水も漏らさぬ

何かの計画を立てたり、何かを警戒することについて、少しも不注意や油断がなく、完璧な様子。

537

水をあける

何かの順位や能力で、競争相手との差を大きく広げ、引き離す。

538

水を打ったよう

ある場所に大勢の人がいるときに、人々が物音を立てずに、場が静まり返る様子。

539

水を得た魚のよう

その人にあつた環境や職場などで、生き生きと活躍している様子。

540

水を差す

物事がうまくいっているときに、それを邪魔するようなことを言う。